

USB FD UNIT

USB FD ユニット ユーザーズマニュアル

LFD-31UE1

LFD-31U2E1

LFD-31UZ

LFD-31U2E3

LFD-31UZ2

USBFD01

はじめに

本ユーザーズマニュアルは、製品の機能、使用環境についてご説明しております。各 OS 別の使用方法などにつきましては、それぞれの OS の説明ファイルをご参照ください。(Windows 98 および、Mac OS 環境では、ドライバのインストールが必要になります。)

目次

取扱い上のご注意	1
ごあいさつ	2
ご注意	2
付属品の確認	3
第1章 製品のご紹介	4
1.1 製品概要	4
1.2 取り扱いなどに関して(全環境共通).....	6
第2章 Macintosh の場合	8
2.1 使用環境	8
第3章 Windows XP , Me , Windows 2000 の場合	10
3.1 使用環境	10
第4章 Windows 98 の場合	11
4.1 使用環境	11
ハードウェア仕様	13

取扱い上のご注意

本製品を正しく安全に使用するために

- ・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。



この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

ケースは絶対に分解しないでください。内部には感電の危険性がある部分もあります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



分解禁止

本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。



水濡れ禁止

衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。



その他の注意事項

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると電波障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをして下さい。



その他の注意事項

ごあいさつ

この度は弊社フロッピーディスクユニットをお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書はフロッピーディスクユニットに関する設定 / 接続方法、機能 / 仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社フロッピーディスクユニットによって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、一 項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

本製品を使用した環境でデータがハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって失われた場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようお願いいたします。

弊社は、本製品の仕様 お客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

付属品の確認

フロッピーディスクユニット	1 台
「Logitech USB-FD Drivers」CD-ROM	1 枚
保証書	1 枚

- * Windows は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。
- * Apple、Macintosh、Mac、PowerBook、iMac、eMac、iBook、MacOSは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- * PC-9800は日本電気株式会社の商標です。
- * 本書に記載されているパソコン名等は、併記された各社の商標または登録商標です。

第 1 章

製品のご紹介

1 . 1 製品概要

本製品は、Macintosh、Windows XP、Windows Me、Windows 2000、Windows 98 で使用できる USB フロッピーディスクユニットです。(ただし、接続可能なパソコンは限定されます。)

USBポートに接続するタイプのコネクタを持つフロッピーディスクユニットですので、フロッピーディスクドライブを持たないサブノートパソコンなどに最適です。

インターフェースとして USB(Universal Serial Bus)を採用しているため、パソコン本体の電源が ON になっている状態で着脱可能です。あらかじめドライバをインストールしておけば、接続するだけですぐにフロッピーディスクドライブとして使用することができます。

電源は USB コネクタから供給されます。AC アダプタ等の接続は必要ありません。

コンパクトなデザインで設置に場所を取りません。



ご注意

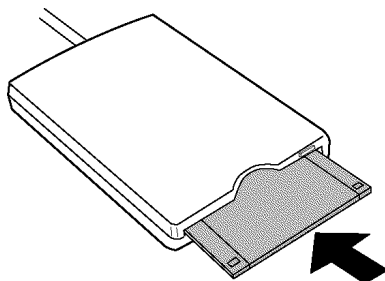
- ・ 原則的に本製品からのシステム起動はできません。(ただし、パソコン本体の機能として、USBフロッピーディスクからのシステム起動が保証されている場合に限り、システム起動を行うことができます。)
 - ・ 本製品をパソコンに複数台接続することはできません。接続は1台だけです。
 - ・ 本製品をUSBハブに接続している場合は、必ずUSBハブをセルフパワー(USBハブにACアダプタを接続して独立した電源を取ること)でご使用ください。USBハブをバスパワー(USBコネクタから電源を取ること)で使用すると、電流不足のため正常に動作しません。
 - ・ コピープロテクトなどの目的で、特殊なフォーマットを施されたフロッピーディスクは、取り扱えない場合があります。
-

1 . 2 取り扱いなどに関して (全環境共通)

本製品の接続 / インストール方法などは環境によって異なるため、第2章～第4章で環境ごとに説明します。ここでは、それに先立って全環境に共通の取り扱いなどを説明します。

フロッピーディスクをセットする時は・・・

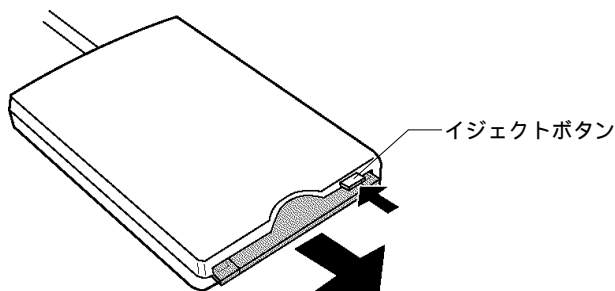
フロッピーディスクをセットする時は、右図のようにラベル面を上にして挿入してください。



フロッピーディスクを取り出す時は・・・

フロッピーディスクを取り出すときは、次の点を確認してからイジェクトボタンを押して取り出してください。

- ・フロッピーディスクのアクセスランプが点灯していないことを確認する。
- ・フロッピーディスク上のファイルを操作していないことを確認する。(フロッピーディスクに保存した文書をワープロで編集集中の場合など。)





ご注意

Macintoshの場合は、フロッピーディスクを取り出す前にアンマウントが必要です。

本製品を取り外すときは

USBはホットプラグ機能を持っていますので、パソコン本体の電源がONになっている状態で本製品を取り外すことも可能です。これを行う場合は、前項目にしたがって本製品からフロッピーディスクを取り出してから、USBケーブルを外してください。



ご注意

パソコンがスリープ(サスペンド)状態にあるときは、フロッピーディスクの取り出しや、本製品の取り外しを行わないでください。

2.1 使用環境

パソコン環境

パソコン本体

MacBook Pro
Mac mini
eMac
iBook、iBook G4
iMac、iMac G5
Power Mac G5
Power Mac G4、Power Mac G4 Cube
Power Macintosh G3 (Blue and White)
PowerBook G4、PowerBook (FireWire)
PowerBook G3 (BronzeKeyboard)

対応 OS

Mac OS X 10.2以降
Mac OS 8.6 ~ 9.2.2まで

*1 Server を除きます。

*2 OS は日本語 OS に限ります。



ご注意

- ・本製品はオートイジェクト機能を持っていません。フロッピーディスクの取り出しは前面のイジェクトボタンで行います。
 - ・複数のフロッピーディスクを使う一部のアプリケーションで、従来のMacintoshシリーズ内蔵フロッピーディスクドライブを前提として作成されているものでは、フロッピーディスクの交換ができない場合があります。
 - ・コピープロテクトなどの目的で、特殊なフォーマットを施されたフロッピーディスクは、取り扱えない場合があります。
-

メディアについての注意

フォーマットのダイアログでは「1.4M ProDOS」が項目として表示されますが、正常にフォーマットできませんので選択しないでください。

DOS/Vパソコンの形式でフォーマットされたフロッピーディスクを使用するためには、MacOS 標準のユーティリティ「File Exchange」を使用する必要があります。

Mac OS 9.0.2、9.0.3 をご使用の場合の注意

Mac OS 9.0.2、9.0.3 をご使用の場合、本製品を接続したまま Macintosh 本体の電源を ON にすると、思わぬ動作を起こすことが公開されています。これらの OS をご使用の場合は、必ずシステム起動後に本製品を接続してください。弊社では、Mac OS のアップデートをおすすめいたします。

第3章

Windows® XP ,Me , の場合 Windows® 2000

3 . 1 使用環境

パソコン環境

本製品は Windows XP , Me、もしくは Windows 2000 がインストールされ、USBポートを装備しているDOS/Vパソコン(日本電気株式会社 PC98-NX シリーズを含む)に接続することができます。

3



ご注意

本製品を日本電気株式会社PC-9800シリーズで使用することはできません。

OS 環境

本製品は以下の OS で使用することができます。

Windows XP Home Edition/Professional (日本語版のみ)

Windows 2000 (日本語版のみ)

Windows Me (日本語版のみ)



ご注意

本製品を使用する場合は、Windows XP , Me , 2000上でUSBポートが正常に動作する必要があります。特にUSBポートをサポートしていないOS(例えばWindows NT 4.0 , Windows 95など)からのアップグレードを行った場合は、USBポートが正常に動作していることをご確認ください。

4 . 1 使用環境

パソコン環境

本製品は Windows 98 がインストールされ、USB ポートを標準装備しているDOS/Vパソコン(日本電気株式会社PC98-NXシリーズを含む)に接続することができます。



ご注意

- ・本製品を日本電気株式会社PC-9800シリーズで使用することはできません。
- ・次のパソコンには接続できません。ドライバもインストールしないでください。

NTTDoCoMo 製パソコン

例 : Libretto Mobile PackIII、Libretto M3/MPC0030A など

OS 環境

本製品は以下の OS で使用することができます。

Windows 98

Windows 98 Second Edition

(どちらも日本語版でプレインストールモデルのみ)



ご注意

- ・2HD 1.25MB フォーマットディスクは、パソコン側のサポート状態により、リード/ライトができない場合があります。
 - ・2HD 1.25MB フォーマットディスクをリード/ライトするためには、パソコンの仕様により他の周辺機器 (Compact Flash カードなど) を取り外さなければならないなどの制限がある場合があります。
-

ハードウェア仕様

機種名		LFD- 31UE 1 LFD- 31UZ USBFD 01	LFD- 31U2E1 LFD- 31U2E3 LFD- 31U22
インターフェース		USB 2.0 Full- speed (1.1 互換)	
ディスク回転数		300 rpm (1.44MB/ 720KB)	600 rpm (1.44MB/ 720KB)
入力電圧		DC+5V ± 5% (バスパワー)	
消費電力		1.5 W (TYP)	2.2 W (TYP)
最大消費電流		500 mA	
環境条件 *1	保管時	温度	- 10 ~ 50
		相対湿度	10% ~ 90 %
	使用時	温度	10 ~ 35
		相対湿度	20% ~ 80%
外形寸法	幅 × 高さ × 奥行き	103 × 18.3 × 145.6 mm	
質量		290 g	

*1 ただし結露なきこと。

対応メディアは使用する OS によって異なります。

保証と修理について

製品には、保証書が添付されています。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡ししています。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

保証期間は保証書に記載されています。お買い上げ日より有効です。

サービスを依頼される場合

修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくかお求めいただいた販売店へご相談ください。

故障がどうか判断がつかない場合は、事前に弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。

保証期間終了後の修理につきましては、お客様のご要望により有料にて修理させていただきます。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

オンラインユーザー登録について

弊社Webサイトより、ユーザー登録いただくことをお勧めします。

L-site <http://www.logitec.co.jp/>

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修理依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的の為に関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

サポート / 修理受付窓口のご案内

製品に対する技術的な質問や、取扱説明書に対するお問い合わせ

次の ~ の内容をご確認の上、弊社「テクニカルサポート」までお問い合わせください。
FAXにてお問い合わせの場合は、お客様のご連絡先を必ずご記入ください。

現在の状態（できるだけ詳しく）

製品の名称 / シリアル番号

弊社テクニカルサポート連絡先（ナビダイヤル）

TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034

受付時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00

月曜日 ~ 金曜日（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX共）、IP電話（TEL、FAX共）ひかり（光）電話はご利用になれません。

弊社へ修理品を発送される場合の送付先・注意事項

郵送または宅配便にて修理依頼される場合、以下の点をご確認の上、弊社修理受付窓口まで製品をご送付ください。

- ・ 送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様の負担になります。
- ・ 保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
- ・ 必ず、「お客様のご連絡先（ご住所 / 電話番号）」、「故障の状態」を書面にて添付してください。
- ・ 保証期間経過後の修理については、お見積りもりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、製品に添付してください。
- ・ ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱装箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。

弊社修理受付窓口（修理品送付先）

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268

ロジテック株式会社 修理サポートセンター（3番受入窓口）

TEL : 0265-74-1423 FAX : 0265-74-1403

受付時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

月曜日 ~ 金曜日（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

上記電話番号では、修理依頼品や各種サービス()等に関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要かどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。

データ消去サービスやオンライン保守サービス、ピックアップサービス等の各種サービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは弊社Webサイトをご参照ください。

弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。

お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただけますよう、お願いいたします。

Logitec USB FD ユニット・ユーザーズマニュアル

2006年

4月改訂

LFD-31UZ V04

製造元：ロジテック株式会社

